

2018年10月9日

マックスバリュ中部株式会社

「マックスバリュ大津月輪店」のオープンに先駆け 「110番の店 防犯訓練」「消防訓練」を実施

マックスバリュ中部株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：鈴木芳知）は、10月下旬オープン予定の「マックスバリュ大津月輪店」（滋賀県大津市）の従業員約80名を対象に、お客さまに安心してお買物を楽しんでいただけるよう、10月15日（月）、「110番の店 防犯訓練」および「消防訓練」を実施します。

■「110番の店 防犯訓練」の取り組み

「110番の店」とは、店舗の周辺で犯罪等が発生した場合やその恐れがあることを発見した場合、警察署へ通報し、また、犯罪被害等に遭った方が店舗へ駆け込まれ保護を求めた場合は、緊急避難場所として店舗で一時的に保護し、速やかに警察署に通報する取り組みです。店舗では、店舗入口等へ「110番の店」である旨の案内を掲示し、迅速な対応ができるよう体制を整えるとともに、地域の警察署と互いに協力し合い、街頭犯罪の抑止に向けて連携してまいります。



「110番の店」防犯訓練



消防訓練



AED講習

■「110番の店 防犯訓練」および「消防訓練」の概要

1. 日時 2018年10月15日（月） 13時30分～15時30分
2. 場所 マックスバリュ大津月輪店 （住所：滋賀県大津市月輪三丁目31番1号）
3. 目的 お客さまに安心してご利用いただける施設を目指し、万一の際の従業員の初動対応（警察署への通報、消防署への通報、初期消火、避難誘導等の訓練など）の確認
4. 内容
 - （1）110番の店 防犯訓練（協力：大津警察署）
店舗周辺での犯罪発生時の対応の確認、110番通報訓練
 - （2）消防訓練（協力：大津市東消防局）
火災発生時の通報訓練、避難誘導訓練、消火訓練
 - （3）AED使用訓練
店舗に設置する自動体外式除細動器（AED）の使用訓練

以上